

4 災害対策マニュアル作成手順

本災害対策マニュアルの作成事例では、事業所が保有する高圧ガス設備の安全状態及び地域における災害予想から被害規模を想定し、その被害に対する予防対策、応急対策及び被害低減策について検討し作成することとしている。

以下に、作成手順と構成図を示す。

【作成手順】

- ① 保有する高圧ガス設備を詳細に把握、災害時の設備被害を想定する。
- ② 事業所地域における災害予想規模について、参考情報等より確認し被害を想定する。
- ③ 想定された被害に対して、『災害に備えた予防対策』及び『災害時の応急対策』並びに『災害後の復旧対策』について検討する。
- ④ 想定する設備被害については、具体的な被害想定を示し、緊急時の対処例を作成する。
本要領書に添付の『自然災害に伴う高圧ガス設備被害想定事例』を参考ににされたい。

※ マニュアル作成に当たっては、添付の各種作成事例を参考に、自社の保有設備や事業所地域の災害規模等を考慮し作成すること。

なお、検討された被害低減対策については、実施している対策に限らず、必要と判断する対策についても記載し、今後計画的に対策を図るものとする。

【構成図】

災害対策マニュアル

